

団体だより

異業種交流会

オークラミュージアムを見学

ー11月度定例会を開催ー

11月15日、会員企業視察として、オークラ輸送機(株)オークラミュージアムを見学しました。

最初に、福田管理本部長より会社概要の説明があり、本社ビルをドローンで撮影した映像と納入事例の映像が上映され、コンベアによる物の流れの速さに目を奪われました。その後、ミュージアム内とショールームを見学し、映像等で様々な最新物流機器の説明を受けました。

最後に、大庫副社長(加古川観光協会会長)より、隣接する遺跡「賀古駅家跡」(古代日本最大の駅家)の紹介があり、題材にした歴史アニメも視聴しました。



来場1,000人記念で記念品をいただきました

(参加者は11名)

青年部

加古川を知ろう・食べよう・繋がろう

ー地域活性化フェスティバルを開催ー

11月27日、青年部主催で「地域活性化フェスティバル」を加古川駅南広場にて開催しました。

昨年度、加古川駅北広場で「未来ストリートフェスティバル」を青年部単独で開催しましたが、今年度は加古川市が実証実験をしている「官民連携の加古川駅周辺の賑わいづくり」の一環として、市のサポートを最大限に活用した事業となりました。



様々なブースが並びます

前回同様、事業実施にあたって産官学の意見交換の場として「加古川交流研究会」を4回開催し事業内容の検討を重ねました。

「チャレンジブース」では、兵庫大学生主体の飲食ブースが出店。地産地消を考え、地元の企業や農家から食材を調達して「おでん」と「フルーツサンド」「ぱふえどら」を販売しました。

「VR体験ブース」では、NE

Cと加古川東高学生が共同で加古川の観光名所を360度映像で体験できるコーナーとVR技術による「バーチャルかがわ」コーナーもありました。

当日は天候にも恵まれ、加古川の玄関口であるJR駅南での事業ということでも、通行中の方も足を止めて興味を持っていただくことができ、兵庫大学・加古川東高の学生も試行錯誤しながらブースPRや販売活動を行い貴重な経験を積むことができたと思います。

今回の結果を産官学で検証し、今後、加古川YEGとして地域活性化のためにどのようなことができるのかを考え、次年度以降も継続的に同様の事業を実施していく必要があると考えます。

ご参加いただきました皆様、本当にありがとうございました。

(地域活性化委員会委員長 中川誠貴)



インスタグラムも是非ご覧ください
kakogawa_yeg

女性会

冬の香住、旬の味覚を満喫

ー親睦バス旅行を開催ー

12月5日、今年最後の行事、親睦バス旅行を開催し、香住の大乗寺経由湯村温泉「井づつや」へ向かいました。

大乗寺は圓山応挙の襖絵が特別公開中で歴史や絵心のない私にとっても面白く興味深い見学となりました。



大乗寺へ立ち寄り重要文化財を見学

湯けむりの郷、湯村温泉は夢千夜日記でも知られた歴史ある山陰の山あいの閑静な湯治場です。「井づつや」では豪華な蟹懷石に舌鼓を打ちました。

11名と少し寂しい参加人数でしたが、一日中笑いと笑顔で溢れメンバー同士、より一層の交流となりました。(監事 長谷川郁子)